動すなやま

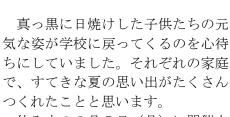
和歌山市立砂山小学校

8.9月号

令和元年8月26日発行

より多くの経験から 学びと感動を!

校長 府中 恵理



休み中の8月5日(月)に開催された和歌山市小学校水泳競技大会には、本校からは、5年生の赤澤 文隆、伊澤 凛、竹田 夏莉菜、南 虎司朗、南 龍汰郎さん、6年生の北原 由依、坂本 康太朗さんが参加しました。それぞれが、自己ベストの記録を出し、男子は200Mリレーに出場し8位、また、男子100M自由形に出場した坂本 康太朗さんが7位と健闘しました。

いよいよ2学期のスタートです。

長いステージになりますが、一人一人が十分に力を発揮していける学期なので、ゆとりを持って、じっくりと取り組み、それぞれの活躍に期待したいと思います。

スポーツ・文化の秋です。

本校の児童の体力には相当の課題があり、子供たちの体力向上の取組について、しっかり考え、取り組んでいきます。

9月28日(土)の今年度の秋季運動会には、2 学期の体力向上のための取組の第一歩を観ていただ き、応援していただいと思っています。運動会の練 習につきましては、8月30日(金)の全体練習を スタートに9月から三週間で仕上げ、最終週に調整 したうえで臨みます。

保健室からのお便りにも書かせていただいておりますが、残暑厳しい中で生活のリズムを早く取り戻す必要があります。毎日のように練習が入ってきます。汗をかき、のどが渇き、疲れも出てくるでしょう。必ず汗拭きタオルとたっぷりのお茶を持たせてください。また、十分な睡眠と朝ごはんをしっかり

食べさせたうえで登校 させてください。**『早寝**

早起き・朝ごはん』の習慣を意識した生活をしっかりとお願いします。



運動会が終われば、10月からは学習にもじっくり取り組んでいきます。学力の課題についても真剣に考え、取り組んでいかなければなりません。砂山の子供の学力についてもお示しする予定です。学校と家庭が連携し、また、地域の支援者の力もお借りしながら、学力向上にも力を入れていきたいと考えています。

今一度、年度当初にお配りしている家庭学習の手引きを参考に、家庭でも毎日、しっかりサポートしてくださいますよう、よろしくお願いします。

1年間で一番長い2学期に、より多くの経験をして、たくさんの学びと感動を得、実りのある学期にしてもらえるよう、学校といたしましても精一杯応援してまいります。

たくさんの方々に支えられて

2学期を迎えた今、改めて1学期を振り返ってみました。

砂山地区の皆さんに温かく支えられて、子どもたちが毎日、安全に、安心して元気に登下校できたこと、また、先達さんに学校での学習や生活を支援していただいたことに対しまして、改めてお礼申し上げます。

現在、地域先達として学校を支援してくださっている方は、砂山地区連合自治会長さんをはじめ、地域安全推進員、交通指導員、婦人会、老人クラブ仁寿会等の方々で、 人の方が学校に来てくださっています。

外国語をはじめとした各教科の授業における学習 の支援、クラブ活動の支援、学習園の整備など、様々なところで力をお借りできればと考えています。

学期に数回程度ですが、次のようなクラブ活動のサポートでも大歓迎です。(かるた、手話歌、音楽、ボードゲーム、切り絵、図工、パソコン、バドミントン、サッカー、ドッジボール、バスケットボール、卓球)その他、「こんなことができるのでゲストティーチャーとして授業しましょうか」とお声をかけてくださる方がいらっしゃれば、よろしくお願いします。二学期も一層のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

2学期も花に迎えられて

猛暑続きの中でも、三角公園の花はきれいに咲いて、子供たちを迎えてくれました。

いつも見えないところで、常に気配りしてくださる地域の方のお蔭です。ありがとうございます。

